



## 8月の行事より

### 地域

### 緑が丘全域・原出の一部で断水 ~いざという時に備えましょう~

名張市

8月17日午前11時頃からの蔵持町原出国道368号の老朽化した配水管からの漏水により、8月18日(月)13時より断水になりました。今回は桔梗が丘西1、6、7番町、さつき台、緑が丘の全域と、蔵持町里、蔵持町原出、八幡、西田原の一部など、約3400世帯にわたる断水で、各所に給水車が配置され、防災井戸として登録されている蔵清水の井戸の無料開放などが行われました。

19日には洗管作業が完了し、午後0時30分に断水が解消されました。

断水中には情報が行き渡らず、断水に気付かずに対応が遅れた世帯や、断水解消後に赤水によって濁ったり空気が混じって白濁したりして、混濁した水を知らずに浄水器に流し浄水器が詰まってしまったという世帯などもありました。

2023年8月には台風7号の影響で緑が丘をはじめとする名張市内で約6160戸が停電する事態も発生しています。

これからの時期、台風被害による停電や断水も考えられるため、日頃からこうした備えをしておきたいですね。



蔵清水の井戸は24時間給水可能です。給水の際は給水用の入れ物をご持参ください。



夜に蔵清水の井戸に駆けつけてくれた自治会長の高山さんとセンター職員の長田さん

### 今回の断水でのまちの声

- 蔵清水の井戸の使い方を小学生の我が子が知ってくれていたので助かった。小学校の授業が生きていると思った。
- 高山自治会会長がずっと回ってくれたり、消防団の高山さんが蔵清水の井戸を見に来てくれたり、とても心強かった。
- 急に断水って言われて困った。
- 情報がわかりにくかった。
- 隣のおばあちゃんはLINEもネットも見られないので「自今の家の水道が壊れた」と、断水と気づかず長時間困っていた。
- 飲料水はどうにでもなるけど、とにかくトイレの扱いに困った。
- 工事終了なのか断水終了なのかわかりづらく、いつから水を使って良いのかわからなかった。
- 広報車の声が聞こえなくて、言っていたことがわからなかった。
- 途中経過も知らせて欲しかった。
- どうせ人が多いだろうと思って、給水車も蔵清水の井戸も行くのを諦めて我慢していた。
- 名張の湯が人であふれかえっていた。
- 断水解除と聞いて水を出したら、浄水器フィルターが詰まり壊れてしまった。



### いざという時の備え：断水編

#### 飲料水の確保 参考：読売新聞『防災ニッポン』

##### ・必要な水のストック

飲用・食事用として1日1人当たり3Lを×3~7日分の水をストックする。



##### ・最寄りの給水拠点のチェック

今回は『緑が丘 消防会館』『蔵清水の井戸』。市からのお知らせなどに注意し近隣で情報共有しましょう。給水用バックやタンクも用意していると安心。

#### ②トイレ対策 参考：LIXIL 断水時にトイレを流す方法

##### ・簡易トイレの用意

吸収パッドや凝固剤などを使用するタイプの簡易トイレを用意があると安心。

##### ・トイレを流す ①但し下水や配管に問題ない場合

バケツ1杯(5~6L)の水を鉢内に一気に流して汚物を流す。※タンク内に入れてレバーで流さない。

#### ③断水解除・復旧後 参考：EPARK ぐらしのレスキュー

水が透明になるまで5分以上水を出す。※いきなり浄水器や洗濯機、トイレを流さない。